

施設から地域へ
私たちの思いを届けます

じっとしていたらダメ！！
地域へ出よう



特別養護老人ホームいちごの里

松井有里 ・ 石田竜児

施設の概要

- ・ 特養 80床
- ・ 短期入所 19床
- ・ 通所介護(通常規模型35名)
(認知症対応型12名)
- ・ 居宅介護支援事業所
- ・ グループホーム 9床
- ・ 長岡地域包括支援センター



地域支援事業委員会の立ち上げ

【 目的 】

- ・ 地域と連携し共に助け合い地域の力を引き出していく
- ・ 社会福祉法人として地域で何が求められているか探り形にしていく



伊豆の国市の人口 約49,353人
(長岡圏域 14,773人)

- ・ 高齢化率 31.4%
- ・ 介護認定者 13.6%
- ・ 介護認定者の7割が認知症
- ・ 高齢者のみの世帯
30%



平成29年4月1日現在



活動の様子

* 配食サービス



* 徘徊者搜索模擬訓練



* 介護者教室



* 介護保険制度勉強会



* 福祉避難所開設訓練 * 認知症サポーター養成講座



* 地域サロン



市の配食サービスの課題

- ・ 手続きに時間が掛かりすぐに対応できない
- ・ 高齢者世帯などの条件や制限がある



解消

ノウハウを生かし独自の配食サービスを開始する

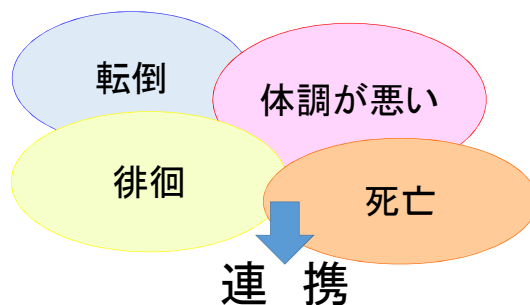


更なる地域課題を探っていく

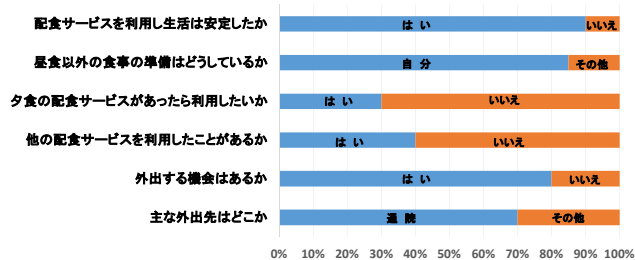
独自の配食サービスの特徴

- ① 安否確認
- ② 緊急時直ちに利用開始
- ③ 一回のみの利用も可能
- ④ 家族構成に制限なく利用可能
- ⑤ 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所との連携

配達時の問題⇒単身世帯



配食サービスを利用者のニーズに対するアンケート



アンケート調査実施（自宅訪問）

（地域課題の抽出）

- ① 体力的に調理が困難・立地条件が悪く買い物が困難・老々介護
- ② 調理が必要ない物ですましている（パン・レトルト・弁当・惣菜等）
- ③ 経済的に困難・自分で出来る事は続けたい
- ④ 外出する機会がない・人と話がしたい・遠出が出来ない

在宅から見えてきたもの



結果と考察

- ① 地域には見えない課題が埋まっている
- ② 制度によるサービスだけでは、対応できない課題がある
- ③ 地域力を高めていく必要がある
- ④ 開かれた施設づくりを目指して行く



今後の課題

- ① 全職員に周知していく
- ② 見えない課題の抽出
- ③ 施設の開放



まとめ

- ・ 施設側が地域に出て行くことで地域に認知される
- ・ 法人・職員のスキル向上につながる

互 助



共 助

御静聴ありがとうございました

